

ウェスタンカロライナ大学（アメリカ・ノースカロライナ州）留学報告

○派遣大学：ウェスタンカロライナ大学（アメリカ・ノースカロライナ州）

○留学期間：2011年8月 ～ 2012年5月 （10か月）

○在籍区分：大学院

○私の体験談

私はノースカロライナ州のウェスタンカロライナ大学に留学させていただきました。大学周辺は自然がものすごく豊かで、一歩大学を出ると街灯はほとんどなく、高島内よりも星がはっきりと綺麗に見ることもできます。こういった環境の影響もあってか学生も地域の方々もとても温かく、留学中あらゆる場面で優しくしていただきました。

平日は正直言いましてほとんどの時間を課題に費やしていました。院生対象の授業ということもあってか、宿題として出される読み物の量が一つの授業につき 200 ページくらいあり、その上にプレゼンやレポートの課題が出されます。そのおかげでいくらハンバーガーを食べ続けてもなかなか太りませんでした。しかし、せっかく留学に来ているのに一日中机にへばりついていても仕方がないので、友だちとの時間も作るようにしました。ご飯を食べに行ったり、ジムで汗を流したり、プールで泳いだりといろいろ楽しませていただきました。毎週木曜日は翌日授業がないのでクラスメイトの家に集まってお酒を飲んだり、週末には近くの山にハイキングに行ったり、アトランタにお買い物をするに行ったりしていました。

留学するにあたって一番大事だと言っても過言ではないであろう“食”に関しても、この地域は私に合っていたと思います。この辺りはBBQが有名らしく、美味しい豚肉を出してくれるお店がたくさんありました。この地域独特のお酢をベースにしたソースも大変美味しく、私はすぐ虜になってしまいました。お肉はちょっとという方もご心配なく。どのレストランに入ってもお肉を一切使わない料理が用意されており、私自身も野菜が食べたい気分の時はそれらのメニューに大変助けられました。お酒もこの辺り独特のものがありました。“ムーンシャイン”というお酒なのですが、昔隠れてお酒を造らなければならない時期があり、月明かりのもとでこのお酒を製造していたことからこの名前が付けられたそうです。今では地元の酒屋さんにもおいてあるのですが、地元の方々と仲良くなれば一味違う手作りのムーンシャインを飲むこともできると思います。

このように、実際に足を運ばなければ味わうことのできない醍醐味がこの土地にはたくさんあります。もちろん旅行で一週間ほど滞在するだけで味わうことのできる楽しさもあるのですが、1年ほどその地域にどっぷりつかった時に味わうことのできるものとは量も質も違うでしょう。いろんなことを分かち合える現地の友だちもたくさんでき、今でも連絡を取り合っています。他愛もない世間話から、現地の教育現場の事情まで、様々な内容の話をします。その中で、10か月という短い期間内で得ることのできなかった情報を増やし続けています。新しい友人ができた事も含め、留学中に経験したすべての事が、今私にとってかけがえのないものになっています。少しでも興味がある方は是非留学されてみてはどうでしょうか。

○ある一日のスケジュール

| | |
|--------------|------------------------|
| 10:00 | 起床 |
| 11:15~12:05 | 日本語の授業にアシスタントとして参加 |
| 12:15~13:30 | 友人と昼食 |
| 14:00~16:00 | 研究室にて勉強 |
| 16:30~17:30: | クラスメイトの車で授業のあるキャンパスへ移動 |
| 18:00~20:50 | 授業 |
| 21:30~23:00 | クラスメイトと夕食 |
| 23:00~0:00 | 移動 |
| 0:00~2:00 | 研究室にて勉強 |
| 2:15 | 帰宅・入浴等 |
| 3:00 | 就寝 |

○留学にかかった費用

| | |
|-------------|--|
| 渡航費（往復） | 330,000 円 |
| 生活費（1か月あたり） | 計 500（単位：US ドル）（為替：1 ドル＝約 77 円（H24.5 月現在）） |
| 宿舎費（家賃） | 2,000（一学期あたり） |
| 光熱費 | 家賃に含まれる |
| 食費 | 1,200（一学期あたり） |
| 教材費 | 400（一学期あたり） |
| その他 | 500 |

○先輩の声！

【留学前に関すること】

留学の動機・目的は？

一番の目的は自分の英語力の向上でした。その他に、英語教育を異なる視点から見たいという気持ちや、学生の間にはできることは全てしておきたいという願いもあり、留学を希望しました。

いつ頃留学を決意しましたか？

はっきりとは覚えていませんが、決意をしたのは留学をする 3 か月ほど前だったと思います。

留学する大学を決めた理由は？

以前同じ大学に留学されていた先輩のお話を聞いていて、静かで穏やかな風土が自分に合うと感じたからです。さらに、この地域は第 2 言語として英語を使用する方々が多く住んでおり、母語環境とは異なる英語教育を直接見て学ぶことが出来るということも理由の一つです。また、日本語の授業を取っている学生たちを鳴門によく連れてきてくださる先生がこの大学にはおり、そこから生まれる安心感も自分の背中を押してくれました。

留学前の語学スキルアップの方法は？

留学前は TOFEL で点を取るための準備しかしませんでした。正確にはそれに手一杯で生活する

ための日常英会話には手が回らなかったのです。ですので、市販の TOFEL 対策のドリルを購入し、解き進めることしかできていません。

留学前の履修や教育実習のことなどに関してアドバイスがあればお願いします。

履修に関しては留学前にできるだけ単位を取っておくことくらいです。ここからは一部の方のみを対象にした話になりますが、TESOL の授業を取ろうとされている方は教育実習で書いた指導案のデータを持っていくことをお勧めします。こちらの授業でも模擬授業をしたり指導案を作成したりすることがあり、当たり前かもしれませんが、記述内容・方法ともに日米間でかなり異なります。直に二つを照らし合わせることで、一つ一つの相違点から多くのことを学べるうえ、それらを日本に帰った時の自分の指導案に活かすこともできると思うのです。

査証の取得はどうしましたか？

ウェブ上で必要な書類を確認し、大阪にある領事館に行き取得したのですが、指示通りに動けば取得に関しては一切問題ありませんでした。

留学時に必要とされた予防接種の種類・回数・費用はどうでしたか？

回数に関してははっきりとは覚えていないのですが、同じ州の別の大学に行った方とは打った回数が違っていたので個人個人の状況によって必要となる回数は異なるのだと思います。また、間隔をあけないと打てない予防接種もありますので、早めに計画を立てて病院に行くことをお勧めします。

日本から持参するとよいと思われるものは？

自分は肌が弱いのでこちらから洗顔料や化粧水を持っていきました。また、自分にあった薬を持っていくこともお勧めします。私はそれらにかなり助けられました。他には、日本を紹介するものとして浴衣や風呂敷、和柄の綺麗な折り紙などはうけがよかった気がします。

その他、日本を出発する前にしておいたらいいことに関してアドバイスがあればお願いします。

日本のことを紹介する準備でしょうか。英語が流暢に話せる方はそんな準備などなくてもよいのですが、私のように英語力に自信もなく、人前で話すことも得意でない方は練習をしておいた方がいいと思います。

【留学中に関すること】

留学先で履修した科目とその履修方法は？ 1 週間の平均授業時間数は？ 勉強についてのアドバイスがあれば一緒に記入してください。

前期後期合わせて、院生対象の TESOL の授業を五つと学部生対象のドイツ語の授業を一つ取りました。履修は全てウェブ上で行いました。授業担当の先生方に直接許可をもらわないと履修できない授業もあり、その場合はメールでやり取りをした後、同じ方法で履修を行います。

1 週間に 3 コマ、各コマ 3 時間ずつの授業時間でした。レポートも課題も量がすごいのでライティングセンターなどのサービスを賢く使って効率よくこなしていかないと遊ぶ時間が無くなります。

コンピュータ・インターネットの使用環境はどうでしたか？

ネットが使えない場所は学内どこにもなかったのものでその点に関しては全く問題ありませんでした。

留学中、どのようにして現地の学生と交流を深めましたか？

日本で友だちを作るときと変わりません。私の場合、日本人の学生が私だけで、物珍しさから寄ってきてくれる人も多かったのもので、日本でいるよりも友だち作りのきっかけ自体はたくさんあった気がします。

寮・下宿など住居についてどうでしたか？

院生専用の寮に入れてもらえたこともあり、騒がしさも全くありませんでした。また、一人部屋だったので誰に気を使うこともなく悠々自適に生活を送ることが出来ました。

食生活についてアドバイスがあればお願いします。

特にありませんが、太りたくないという方は日本にいる時よりもカロリーを気にする必要があると思います。ちょっとしたクッキー1枚でも恐ろしいほどのカロリーを含んでいるといったことが多々ありました。

服装についてアドバイスがあればお願いします。

私の行った地域は日中と夜の寒暖の差が大変大きく、昼は T シャツに短パンで大丈夫だけど晩はダウンジャケットがいるといった日がよくあったので、気候に関しては前もってよく知っておいた方がいいと思います。

習慣の違い、マナー、対人関係、犯罪などのトラブルで注意すべきことは？

行く地域によってかなり違ってくると思いますが、私の行った地域は平和で犯罪などのトラブルも特にありませんでした。習慣の違いやマナーに関してもその土地その土地で異なると思うので、よくアンテナを張って、まわりの人たちの行動から見て学ぶのが一番だと思います。

【留学を終えて】

今後の目標、将来の夢は何ですか？

進学し、研究機関で働きたいと考えています。また、留学をしてみて海外で日本語を指導してみたいという気持ちも芽生え、就職に対する視野も広がりました。

これから留学を希望する学生へアドバイスをお願いします！

自分の生まれ育った国を離れ生活を送ることで得られることの多さは計り知れません。行く前は不安もあるでしょうが、いったん行ってしまえばどうにかなってしまうものだと思います。それに、大学の機関など、自分をサポートしてくれる人たちがいる在学中に留学に行くことでそれらの不安もかなり軽減されると思うのです。なので、興味が少しでもある人は是非経験してみてください。